

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: Hisashi Tanaka, et al. **Examiner:** Unassigned
Serial No.: Unassigned **Group Art Unit:** Unassigned
Filed: Herewith **Docket:** 14684
For: COMMODITY ORDERING **Dated:** June 6, 2001
METHOD AND COMMODITY
ORDERING SYSTEM

JCS29 U.S. PTO
09/875530
06/06/01


Assistant Commissioner for Patents
Washington, DC 20231

CLAIM OF PRIORITY

Sir:

Applicants in the above-identified application hereby claim the right of priority in connection with Title 35 U.S.C. §119 and in support thereof, herewith submit a certified copy of Japanese Patent Application 2000-170883, filed on June 7, 2000.

Respectfully submitted,


Paul J. Esatto, Jr.
Registration No. 30,749

Scully, Scott, Murphy & Presser
400 Garden City Plaza
Garden City, NY 11530
(516) 742-4343
PJE:yp

CERTIFICATE OF MAILING BY EXPRESS MAIL

Express Mail Mailing Label Number: EL915257268US
Date of Deposit: June 6, 2001

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service Express Mail Post Office to Addressee service under 37 C.F.R. §1.10 on the date indicated above and is addressed to the Assistant Commissioner of Patents and Trademarks, Washington, D.C. 20231.

Dated: June 6, 2001


Mishelle Mustafa

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 6月 7日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-170883

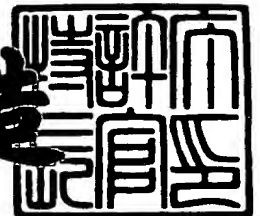
出 願 人
Applicant (s):

日本電気株式会社

2001年 3月 2日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3014647

【書類名】 特許願

【整理番号】 68100008

【提出日】 平成12年 6月 7日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04L 12/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

【氏名】 田中 寿

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

【氏名】 佐々木 克美

【特許出願人】

【識別番号】 000004237

【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100088328

【弁理士】

【氏名又は名称】 金田 暢之

【電話番号】 03-3585-1882

【選任した代理人】

【識別番号】 100106297

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 克博

【選任した代理人】

【識別番号】 100106138

【弁理士】

【氏名又は名称】 石橋 政幸

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 089681

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9710078

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 商品注文方法及び商品注文システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の端末から該複数の端末に接続された商品提供手段に対して該商品提供手段が提供する商品が注文された場合に、予め登録された顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付ける商品注文方法において、

前記端末から前記商品が注文された際に当該端末に前記顧客情報を表示することを特徴とする商品注文方法。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の商品注文方法において、

前記端末に表示された顧客情報が指定されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする商品注文方法。

【請求項 3】 請求項 2 に記載の商品注文方法において、

前記顧客情報は複数の項目からなり、前記複数の項目毎に前記顧客情報が指定されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする商品注文方法。

【請求項 4】 請求項 3 に記載の商品注文方法において、

前記顧客情報を、前記複数の項目毎に前記端末に表示することを特徴とする商品注文方法。

【請求項 5】 請求項 3 または請求項 4 に記載の商品注文方法において、

前記顧客情報は、1 つの項目について複数の情報を有することを特徴とする商品注文方法。

【請求項 6】 請求項 5 に記載の商品注文方法において、

前記複数の情報のうち所望の情報が選択されることにより選択された情報を用いて前記注文を受け付けることを特徴とする商品注文方法。

【請求項 7】 請求項 1 に記載の商品注文方法において、

前記顧客情報は複数の項目からなり、前記複数の項目毎に、前記端末に表示された顧客情報が指定されるもしくは新たな顧客情報が入力されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする商品注文方法。

【請求項 8】 請求項 7 に記載の商品注文方法において、

前記新たな顧客情報を予め登録された顧客情報に追加し、前記端末から前記商品が注文された際に、前記新たな顧客情報が追加された顧客情報を当該端末に表示することを特徴とする商品注文方法。

【請求項 9】 請求項 8 に記載の商品注文方法において、

前記新たな顧客情報が追加された項目については、当該顧客情報のうち所望の情報が選択されることにより選択された情報を用いて前記注文を受け付けることを特徴とする商品注文方法。

【請求項 1 0】 複数の端末と、前記複数の端末に接続され、該複数の端末に対して商品を提供する商品提供手段と、前記複数の端末を操作するユーザが指定する顧客情報が登録された顧客情報格納手段とを有し、前記端末から前記商品が注文された場合に前記顧客情報格納手段に登録された顧客情報を用いて商品の注文を受け付ける商品注文システムにおいて、

前記商品提供手段は、前記端末から前記商品が注文された場合、当該端末に対応する顧客情報を前記顧客情報格納手段から抽出して当該端末に対して送信し、

前記端末は、前記商品提供手段から送信された顧客情報を表示することを特徴とする商品注文システム。

【請求項 1 1】 請求項 1 0 に記載の商品注文システムにおいて、

前記商品提供手段は、前記端末に表示された顧客情報が指定されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする商品注文システム。

【請求項 1 2】 請求項 1 1 に記載の商品注文システムにおいて、

前記顧客情報は複数の項目からなり、前記商品提供手段は、前記複数の項目毎に前記顧客情報が指定されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする商品注文システム。

【請求項 1 3】 請求項 1 2 に記載の商品注文システムにおいて、

前記商品提供手段は、前記顧客情報を前記複数の項目毎に前記端末に送信し、
前記端末は、前記商品提供手段から送信されてきた顧客情報を前記複数の項目毎に表示することを特徴とする商品注文システム。

【請求項 1 4】 請求項 1 2 または請求項 1 3 に記載の商品注文システムに

において、

前記顧客情報は、1つの項目について複数の情報を有することを特徴とする商品注文システム。

【請求項15】 請求項14に記載の商品注文システムにおいて、

前記商品提供手段は、前記複数の情報のうち所望の情報が選択されることにより選択された情報を用いて前記注文を受け付けることを特徴とする商品注文システム。

【請求項16】 請求項10に記載の商品注文システムにおいて、

前記顧客情報は複数の項目からなり、前記商品提供手段は、前記項目毎に、前記端末に表示された顧客情報が指定されるもしくは新たな顧客情報が入力されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする商品注文システム。

【請求項17】 請求項16に記載の商品注文システムにおいて、

前記商品提供手段は、前記新たな顧客情報を前記顧客情報格納手段に追加して登録し、前記端末から前記商品が注文された際に、前記新たな顧客情報が追加された顧客情報を当該端末に表示することを特徴とする商品注文システム。

【請求項18】 請求項17に記載の商品注文システムにおいて、

前記商品提供手段は、前記新たな顧客情報が追加された項目については、当該顧客情報のうち所望の情報が選択されることにより選択された情報を用いて前記注文を受け付けることを特徴とする商品注文システム。

【請求項19】 請求項10乃至18のいずれか1項に記載の商品注文システムにおいて、

前記商品提供手段から提供される商品に関する情報が登録された商品情報格納手段を有することを特徴とする商品注文システム。

【請求項20】 請求項10乃至19のいずれか1項に記載の商品注文システムに用いられるバックアップ手段であって、

前記顧客情報格納手段に登録された顧客情報を保持することを特徴とするバックアップ手段。

【請求項21】 請求項19に記載の商品注文システムに用いられるバック

アップ手段であって、

前記商品情報格納手段に登録された情報を保持することを特徴とするバックアップ手段。

【請求項 2 2】 複数の端末からの注文に対して商品を提供する企業団体等が保有し、前記端末から前記商品が注文された場合に、前記複数の端末を操作するユーザが指定する顧客情報を用いて商品の注文を受け付ける販売システムにおいて、

前記端末から前記商品が注文された場合、当該端末に顧客情報を表示させることを特徴とする販売システム。

【請求項 2 3】 請求項 2 2 に記載の販売システムにおいて、前記端末に表示された顧客情報が指定されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする販売システム。

【請求項 2 4】 請求項 2 3 に記載の販売システムにおいて、前記顧客情報は複数の項目からなり、前記複数の項目毎に前記顧客情報が指定されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする販売システム。

【請求項 2 5】 請求項 2 4 に記載の販売システムにおいて、前記顧客情報を、前記複数の項目毎に前記端末に表示させることを特徴とする販売システム。

【請求項 2 6】 請求項 2 4 または請求項 2 5 に記載の販売システムにおいて、

前記顧客情報は、1 つの項目について複数の情報を有することを特徴とする販売システム。

【請求項 2 7】 請求項 2 6 に記載の販売システムにおいて、前記複数の情報のうち所望の情報が選択されることにより選択された情報を用いて前記注文を受け付けることを特徴とする販売システム。

【請求項 2 8】 請求項 2 3 に記載の販売システムにおいて、前記顧客情報は複数の項目からなり、前記複数の項目毎に、前記端末に表示された顧客情報が指定されるもしくは新たな顧客情報が入力されることにより該顧客

客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする販売システム。

【請求項 2 9】 請求項 2 8 に記載の販売システムにおいて、

前記新たな顧客情報を予め登録された顧客情報に追加し、前記端末から前記商品が注文された際に、前記新たな顧客情報が追加された顧客情報を当該端末に表示させることを特徴とする販売システム。

【請求項 3 0】 請求項 2 9 に記載の販売システムにおいて、

前記新たな顧客情報が追加された項目については、当該顧客情報のうち所望の情報が選択されることにより選択された情報を用いて前記注文を受け付けることを特徴とする販売システム。

【請求項 3 1】 請求項 2 2 乃至 3 0 のいずれか 1 項に記載の販売システムの機能及び該販売システムに蓄積された情報を保持することを特徴とするバックアップ手段。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット等のネットワークを介して行われるオンラインショッピングにおける商品注文方法及び商品注文システムに関し、特に、顧客情報を登録した後に商品を注文する際の商品注文方法及び商品注文システムに関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

昨今、インターネットやパソコンが急速に普及し、個人が時間や場所を問わずにインターネットに接続することが容易に行われるようになってきている。また、それに伴い、インターネット上にホームページを開設し、このホームページを用いて情報を提供したり、商品等を販売したりする企業団体等が急速に増加している。

【0 0 0 3】

ホームページを用いての商品等の販売、いわゆるオンラインショッピングにおいては、商品やサービス等を家庭等にて容易に購入することができるため、その利用者は増加傾向にある。

【 0 0 0 4 】

一般的なオンラインショッピングにおいては、ユーザが商品等を購入する場合、まず、パソコン等の端末に表示される商品やサービス等の中からユーザが所望の商品あるいはサービスを選択して購入を決定し、その後、ユーザの氏名や住所、電話番号、E-mailアドレス等からなる顧客情報を入力するとともに、代金の支払い方法を選択する。

【 0 0 0 5 】

上記の方法にて決定された購入商品や支払い方法、並びに顧客情報の内容をユーザが確認した後、商品等の発注がかけられる。

【 0 0 0 6 】

ここで、上述したオンラインショッピングにおいては、ユーザの氏名や住所、電話番号、E-mailアドレス等からなる顧客情報を入力するための画面や、代金の支払い方法を選択するための画面や、決定された購入商品や支払い方法、並びに顧客情報の内容をユーザが確認するための画面は、商品等の提供側である企業等からユーザの端末にネットワークを介して送信され、ユーザは端末に上述した情報を入力すればよい。

【 0 0 0 7 】

ここで、商品を注文する際に顧客情報を入力する手間を省くために、商品を注文する際に入力された顧客情報を、商品等を提供する側となる企業等のサーバにユーザを識別するための識別子に対応づけて登録しておき、その後、サーバに登録された顧客情報に該当するユーザから商品の注文があった場合に、サーバに登録された顧客情報を用いて商品の注文を受け付ける商品注文方法が考えられている。

【 0 0 0 8 】

ユーザが初めて商品等を購入する場合、パソコン等の端末にユーザの氏名や住所、電話番号、E-mailアドレス等からなる顧客情報を入力するが、入力された顧客情報を、商品を提供する側となる企業等のサーバにユーザを識別するための識別子と対応づけて登録しておく。なお、この識別子は、ユーザが企業等のホームページにアクセスした際にアクセスした端末毎に付与されており、端末内

に格納される。

【0009】

その後、ユーザが商品等を注文するために、企業等のホームページに再度アクセスし、所望の商品を指定すると、指定された商品を注文するための要求がユーザの識別子とともに企業等のサーバに送信され、サーバに登録されている顧客情報のうち、端末から送信されてきた識別子に該当する顧客情報が検索され、検索された顧客情報を用いて商品の配送先や代金の支払い方法等が決定し、注文が受け付けられる。

【0010】

このように、一度商品を注文したユーザにおいては、その顧客情報が商品等を提供する側となる企業等のサーバにユーザを識別するための識別子と対応づけられて登録されているため、その後、この企業に対しては、所望の商品を指定するだけで、商品等の注文を行うことができる。

【0011】

【発明が解決しようとする課題】

上述したような従来の商品注文方法においては、一度登録した顧客情報を用いて商品等の注文を行っているが、ユーザが登録内容を忘れてしまった場合、不具合が生じる。例えば、代金の支払い方法を特定のクレジットカードを用いて行うことを顧客情報として登録していたがそのクレジットカードが自分の保有するクレジットカードのうちどのクレジットカードであるか忘れてしまった場合、自分の所望しない口座から代金が引き落とされてしまう虞れがある。また、登録しておいた商品の配送先を忘れてしまった場合、注文した商品がどこに配送されるのか把握することができなくなってしまう。

【0012】

また、登録されている顧客情報とは異なる情報、例えば、異なる配送先や異なる代金の支払い方法による注文を行うことができない。そのため、登録されている顧客情報とは異なる情報による注文を行う場合、顧客情報を再度全て入力しなければならず、手間がかかってしまうという問題点がある。

【0013】

本発明は、上述したような従来技術が有する問題点に鑑みてなされたものであって、商品を注文する際に登録された顧客情報を確認することができるとともに、登録された顧客情報と異なる顧客情報を用いる場合においても手間をかけずに商品を注文することができる商品注文方法及び商品注文システムを提供することを目的とする。

【 0 0 1 4 】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために本発明は、

複数の端末から該複数の端末に接続された商品提供手段に対して該商品提供手段が提供する商品が注文された場合に、予め登録された顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付ける商品注文方法において、

前記端末から前記商品が注文された際に当該端末に前記顧客情報を表示することを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

また、前記端末に表示された顧客情報が指定されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする。

【 0 0 1 6 】

また、前記顧客情報は複数の項目からなり、前記複数の項目毎に前記顧客情報が指定されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする。

【 0 0 1 7 】

また、前記顧客情報を、前記複数の項目毎に前記端末に表示することを特徴とする。

【 0 0 1 8 】

また、前記顧客情報は、1つの項目について複数の情報を有することを特徴とする。

【 0 0 1 9 】

また、前記複数の情報のうち所望の情報が選択されることにより選択された情報を用いて前記注文を受け付けることを特徴とする。

【 0 0 2 0 】

また、前記顧客情報は複数の項目からなり、前記複数の項目毎に、前記端末に表示された顧客情報が指定されるもしくは新たな顧客情報が入力されることにより該顧客情報を用いて前記商品の注文を受け付けることを特徴とする。

【 0 0 2 1 】

また、前記新たな顧客情報を予め登録された顧客情報に追加し、前記端末から前記商品が注文された際に、前記新たな顧客情報が追加された顧客情報を当該端末に表示することを特徴とする。

【 0 0 2 2 】

また、前記新たな顧客情報が追加された項目については、当該顧客情報のうち所望の情報が選択されることにより選択された情報を用いて前記注文を受け付けることを特徴とする。

【 0 0 2 3 】

また、複数の端末と、前記複数の端末に接続され、該複数の端末に対して商品を提供する商品提供手段と、前記複数の端末を操作するユーザが指定する顧客情報が登録された顧客情報格納手段とを有し、前記端末から前記商品が注文された場合に前記顧客情報格納手段に登録された顧客情報を用いて商品の注文を受け付ける商品注文システムにおいて、

前記商品提供手段は、前記端末から前記商品が注文された場合、当該端末に対応する顧客情報を前記顧客情報格納手段から抽出して当該端末に対して送信し、

前記端末は、前記商品提供手段から送信された顧客情報を表示することを特徴とする。

【 0 0 2 4 】

また、前記商品提供手段から提供される商品に関する情報が登録された商品情報格納手段を有することを特徴とする。

【 0 0 2 5 】

また、複数の端末からの注文に対して商品を提供する企業団体等が保有し、前記端末から前記商品が注文された場合に、前記複数の端末を操作するユーザが指定する顧客情報を用いて商品の注文を受け付ける販売システムにおいて、

前記端末から前記商品が注文された場合、当該端末に顧客情報を表示させることを特徴とする。

【 0 0 2 6 】

また、情報を保持するバックアップ手段であって、前記販売システムの機能及び該販売システムに蓄積された情報や、前記顧客情報格納手段に登録された顧客情報や、前記商品情報格納手段に登録された商品情報を保持することを特徴とする。

【 0 0 2 7 】

(作用)

上記のように構成された本発明においては、端末から商品が注文される際、予め登録された顧客情報が端末に表示され、表示された顧客情報が指定されることにより注文が受け付けられる。予め登録された顧客情報がその項目毎に複数存在する場合は、複数の顧客情報の中から1つの顧客情報が選択され、選択された顧客情報を用いて注文が受け付けられる。また、端末に表示された顧客情報以外の情報を用いて商品を注文する場合は、所望の顧客情報を入力すれば、入力された顧客情報を用いて注文が受け付けられる。この入力された顧客情報は、予め登録された顧客情報に追加され、その後の注文の際に端末に表示され、選択対象となる。

【 0 0 2 8 】

このように、商品が注文される際に、予め登録された顧客情報が表示され、表示された顧客情報の中から所望の顧客情報を選択もしくは新たな顧客情報を入力することにより、該顧客情報を用いて注文が受け付けられるので、商品を注文する際に登録されている顧客情報を確認することができるとともに、商品の注文毎に用いる顧客情報を設定することができる。

【 0 0 2 9 】

【発明の実施の形態】

以下に、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

【 0 0 3 0 】

図1は、本発明の商品注文システムの実施の一形態を示す図である。

【 0 0 3 1 】

本形態は図1に示すように、ユーザが操作し、パーソナルコンピュータ等の情報処理装置である複数の端末1-1～1-nと、商品提供手段である企業等の商品あるいはサービスの提供側が保有し、ネットワーク10を介して端末1-1～1-nに対してオンラインショッピングを提供する販売システム3と、オンラインショッピングにて取り扱われる商品に関する情報が登録されている商品情報格納手段である商品情報データベース4と、ユーザの氏名、住所電話番号、E-mailアドレス等からなる顧客情報が登録されている顧客情報格納手段である顧客情報データベース5と、販売システム3からの指示に従って商品等の配送に関わる手配、調整、出荷を管理する配送システム6とから構成されている。

【 0 0 3 2 】

端末1-1～1-nは、販売システム3からネットワーク10上に提供された商品情報等にアクセスして、該商品情報等を画面表示する機能を有する。また、ユーザが画面表示に従って端末1-1～1-nに入力した情報をネットワーク10を介して販売システム3に送信する機能を有し、オンラインショッピングの購入過程を経て商品を発注することができる。

【 0 0 3 3 】

また、販売システム3は、ワークステーション・サーバやストレージ等による情報処理装置によって構成され、Web管理機能、ショップ機能、オーダー管理、顧客管理機能、受注、手配、調整、出荷指示機能を有する。具体的には、商品情報データベース4に登録された商品に関する情報をネットワーク10を介して端末1-1～1-nに提供する。また、ユーザが端末1-1～1-nに入力した情報をネットワーク10を介して受信し、受信した情報に基づいて、商品の受注、手配、調整、出荷指示等を配送システム6に対して送出する。また、ユーザが端末1-1～1-nに入力した顧客情報の顧客情報データベース5への登録や、該顧客情報が顧客情報データベース5に登録されているかどうかを確認し、登録されている場合に該顧客情報を顧客情報データベース5から取り出す機能を有する。

【 0 0 3 4 】

また、配送システム 6 は、ワークステーション・サーバやストレージ等の情報処理装置によって構成されており、販売システム 3 からの受注の情報を受けて、商品の手配から、指定される届け先までの商品の配送の管理を行う機能を有する。

【 0 0 3 5 】

また、図示しないが、販売システム 3 の機能及び販売システム 3 に蓄積された情報や、商品情報データベース 4 に登録された商品情報や、顧客情報データベース 5 に登録された顧客情報を保持するバックアップ手段を設けてもよい。

【 0 0 3 6 】

以下に、上記のように構成された商品注文システムにおける商品注文方法について、端末 1 - 1 にて商品を注文する場合を例に挙げて説明する。

【 0 0 3 7 】

図 2 は、図 1 に示した商品注文システムにおける商品注文方法を説明するためのフローチャートである。

【 0 0 3 8 】

オンラインショッピングを行うためにオンラインショッピングのページに入りたい旨が端末 1 - 1 から販売システム 3 に対してネットワーク 1 0 を介して要求されると（ステップ S 1）、販売システム 3 からオンラインショッピングのページが送信され（ステップ S 2）、端末 1 - 1 の画面上に表示される（ステップ S 3）。

【 0 0 3 9 】

端末 1 - 1 のユーザがオンラインショッピングのページを見て、所望の商品を選択すると（ステップ S 4）、販売システム 3 において、商品情報データベース 4 から選択された商品が検索されるとともに、顧客 ID 及びパスワードを入力するためのフォームが端末 1 - 1 に送信される（ステップ S 5）。ここで、商品の選択においては、1 つの商品に限らず、複数の商品の選択が可能であり、その場合、1 つの商品を選択する度毎に販売システム 3 にその旨を通知してもよいし、所望の商品を全て選択した後にその旨を販売システム 3 に通知してもよい。

【 0 0 4 0 】

販売システム 3 から送信された、顧客 I D 及びパスワードの入力画面は端末 1 - 1 に表示される（ステップ S 6）。

【 0 0 4 1 】

ここで、端末 1 - 1 のユーザがまだ顧客情報を登録していない場合、すなわち、販売システム 3 に対するオンラインショッピングを初めて行う場合（ステップ S 7）、端末 1 - 1 の画面上に表示されている顧客情報登録申請ボタンを押す（ステップ S 8）。

【 0 0 4 2 】

顧客情報登録申請ボタンが押されると、販売システム 3 から端末 1 - 1 へ新規顧客情報登録用のフォームが送信される（ステップ S 9）。

【 0 0 4 3 】

図 3 は、図 1 に示した商品注文システムに用いられる新規顧客情報登録用のフォームを示す図である。

【 0 0 4 4 】

図 3 に示すように、本形態における新規顧客情報登録用フォームには、所望のパスワード、ユーザの氏名や住所、電話番号、E - M a i l アドレス、商品の配送先、代金の支払い方法がそれぞれ入力できるようになっており、それぞれの項目についてユーザが独自の情報を入力する。また、代金の支払い方法については、現金振込、代引き、クレジットカードによるもののいずれか 1 つを選択することが可能であり、クレジットカードによる支払いは、所望のクレジットカードの番号が入力できるようになっている。

【 0 0 4 5 】

販売システム 3 から送信された新規顧客情報登録用フォームは端末 1 - 1 に表示され（ステップ S 1 0）、ユーザはそのフォームに従って、所望のパスワード、ユーザの氏名や住所、電話番号、E - m a i l アドレス、商品の配送先、代金の支払い方法等からなる顧客情報を入力し、送信する（ステップ S 1 1）。

【 0 0 4 6 】

端末 1 - 1 から送信された顧客情報は、販売システム 3 にて受信され、ユニークな顧客 I D が付与された顧客情報として顧客情報データベース 5 に書き込まれ

るとともに、該顧客IDが端末1-1に返信される（ステップS12）。以後、このユーザは、販売システム3に対して、与えられた顧客IDと設定したパスワードを用いてオンラインショッピングを行う。

【0047】

一方、ユーザが既に顧客情報を登録している場合は（ステップS13）、予め与えられた顧客IDと予め設定したパスワードをフォームに入力し、販売システム3に送信する（ステップS13）。

【0048】

販売システム3にて顧客IDとパスワードが受信されると、販売システム3において、入力された顧客IDとパスワードとの対応が顧客情報データベース5に登録された顧客IDとパスワードとの対応と一致しているかどうか判断され（ステップS14）、両者が一致している場合、該顧客ID及びパスワードに対応する顧客情報が顧客情報データベース5から取り出され、端末1-1に送信される（ステップS15）。

【0049】

販売システム3から送信された顧客情報は端末1-1の画面上に表示され（ステップS16）、ユーザが、表示された顧客情報を用いて商品を注文するかどうか判断する（ステップS17）。

【0050】

図4は、図1に示した商品注文システムに用いられる顧客情報表示画面を示す図である。

【0051】

図4に示すように、端末1-1には、顧客情報データベース5に登録された、ユーザの氏名や住所、電話番号、E-mailアドレス、商品の配送先、代金の支払い方法がそれぞれ表示されるが、1つの項目について複数の情報が登録されている場合は、登録されている全ての情報が表示される。

【0052】

ユーザは、複数の情報が表示されている項目については、その中から所望の情報を選択することができる。

【0053】

また、表示された情報とは異なる情報を用いて商品を注文する場合は、新たな情報を入力し、該情報を用いて商品を注文することができる。

【0054】

端末1-1の画面上に表示された顧客情報を用いて商品を注文する場合は、ユーザは表示された顧客情報を指定する（ステップS18）。ここで、1つの項目に1つの情報しか存在しない場合はその情報を指定し、また、1つの項目に複数の情報が存在する場合、例えば、複数の配送先や、複数の支払い方法が表示されている場合は、その中から所望の情報をユーザが選択する。

【0055】

一方、端末1-1の画面上に表示された顧客情報とは異なる情報を用いて商品を注文する場合、例えば、顧客情報データベース5に登録された配送先とは異なる配送先に商品を配送したい場合や、顧客情報データベース5に登録された支払い方法とは異なる支払い方法で代金を支払いたい場合は、該当する項目に新たな情報を入力し、それを指定する（ステップS19）。

【0056】

ステップS19にて入力された情報は販売システム3に送信され、顧客情報データベース5に登録される（ステップS20）。

【0057】

その後、販売システム3において、ステップS18またはステップS19にて指定された顧客情報を用いて、ステップS4にて選択された商品の注文が受け付けられ（ステップS21）、配送システム6にて該商品が所望の配送先に配送される。

【0058】

また、ステップS14において、パスワードの不一致など、照会結果が異常である場合は、顧客IDとパスワードが正しくない旨の情報が端末1-1に送信され（ステップS22）、端末1-1にて送信されてきた情報が表示される（ステップS23）。

【0059】

以下に、顧客情報データベース 5 に登録された顧客情報について詳細に説明する。

【 0 0 6 0 】

図 5 は、図 1 に示した顧客情報データベース 5 のレコードテーブルを示す図である。

【 0 0 6 1 】

図 5 に示すように本形態における顧客情報データベース 5 には、ユーザ毎に顧客 ID が設定され、さらに、顧客 ID のそれぞれに対応して、ユーザのパスワード、氏名、住所、電話番号及び E - m a i l アドレス、並びに、商品の配送先及び代金の支払い方法がそれぞれ設定されており、図 2 に示したステップ S 1 1 , S 1 9 にて入力された情報がそれぞれ登録されている。すなわち、1 つの項目にて以前に登録されたもの以外の情報がステップ S 1 9 にて入力された場合においても、新たに入力された情報がその項目に追加され、その後、端末 1 - 1 ~ 1 - n に顧客情報が表示される際、登録されている全ての情報が表示される。

【 0 0 6 2 】

また、顧客情報データベース 5 に登録された顧客情報は、ユーザによって削除することもできる。

【 0 0 6 3 】

ステップ S 1 8 においては、端末 1 - 1 ~ 1 - n に表示された全ての情報の中から、ユーザが所望する情報を選択することができる。

【 0 0 6 4 】

なお、本形態においては、顧客情報データベース 5 に登録された顧客情報を一度に端末 1 - 1 の画面上に表示したが、本発明はこれに限らず、項目毎に表示し、表示された情報に対してユーザが指定あるいは新たな情報を入力するように構成してもよい。

【 0 0 6 5 】

また、ユーザ毎に顧客 ID 及びパスワードを付与し、該顧客 ID 及びパスワードを用いてユーザを識別しているが、オンラインショッピングのページに一度アクセスした際に販売システム 3 にてその端末に識別子を付与し、その後、該端末

からアクセスが行われた際にその識別子が自動的に販売システム 3 に送信され、該識別子によってユーザを識別してもよい。

【0066】

上述したように本形態においては、ユーザがオンラインショッピングを初めて行った際に、該ユーザの顧客情報を顧客情報データベース 5 に登録しておき、その後、ユーザが再びオンラインショッピングを行う場合、顧客情報データベース 5 に登録された顧客情報が端末 1-1 ~ 1-n の画面上に表示されるので、ユーザは、商品を注文する際に、顧客情報データベース 5 に登録された自分の顧客情報を確認することができる。

【0067】

また、顧客情報データベース 5 に登録された顧客情報とは異なる顧客情報を用いて商品の注文を行う場合は、新たな顧客情報を入力することができ、かつ、入力された顧客情報は該ユーザの顧客情報に追加されて顧客情報データベース 5 に登録され、その後、オンラインショッピングを行う際に端末 1-1 ~ 1-n に選択可能な顧客情報として表示されるので、商品の配送に用いる顧客情報を商品の注文毎に指定することができる。

【0068】

【発明の効果】

以上説明したように本発明においては、商品が注文される際に、予め登録された顧客情報が表示され、表示された顧客情報の中から所望の顧客情報を選択もしくは新たな顧客情報を入力することにより、該顧客情報を用いて注文が受け付けられる構成としたため、商品を注文する際に登録されている顧客情報を確認することができるとともに、商品の注文毎に用いる顧客情報を設定することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の商品注文システムの実施の一形態を示す図である。

【図 2】

図 1 に示した商品注文システムにおける商品注文方法を説明するためのフロー

チャートである。

【図 3】

図 1 に示した商品注文システムに用いられる新規顧客情報登録用のフォームを示す図である。

【図 4】

図 1 に示した商品注文システムに用いられる顧客情報表示画面を示す図である。

【図 5】

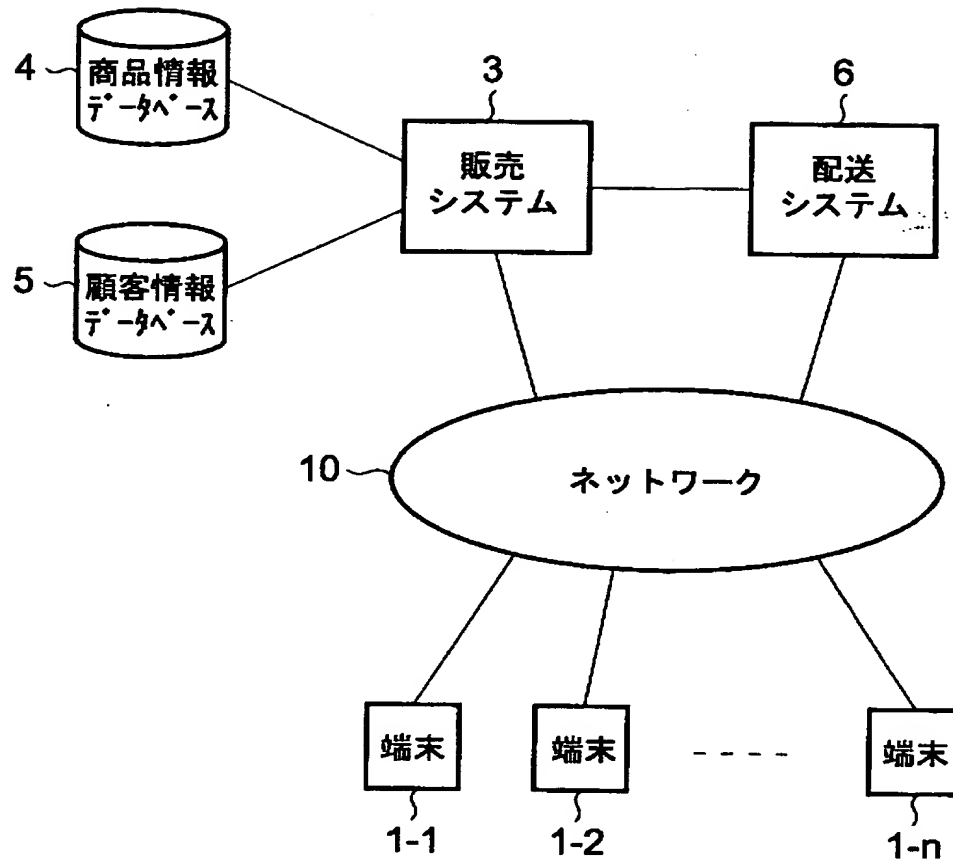
図 1 に示した顧客情報データベース 5 のレコードテーブルを示す図である。

【符号の説明】

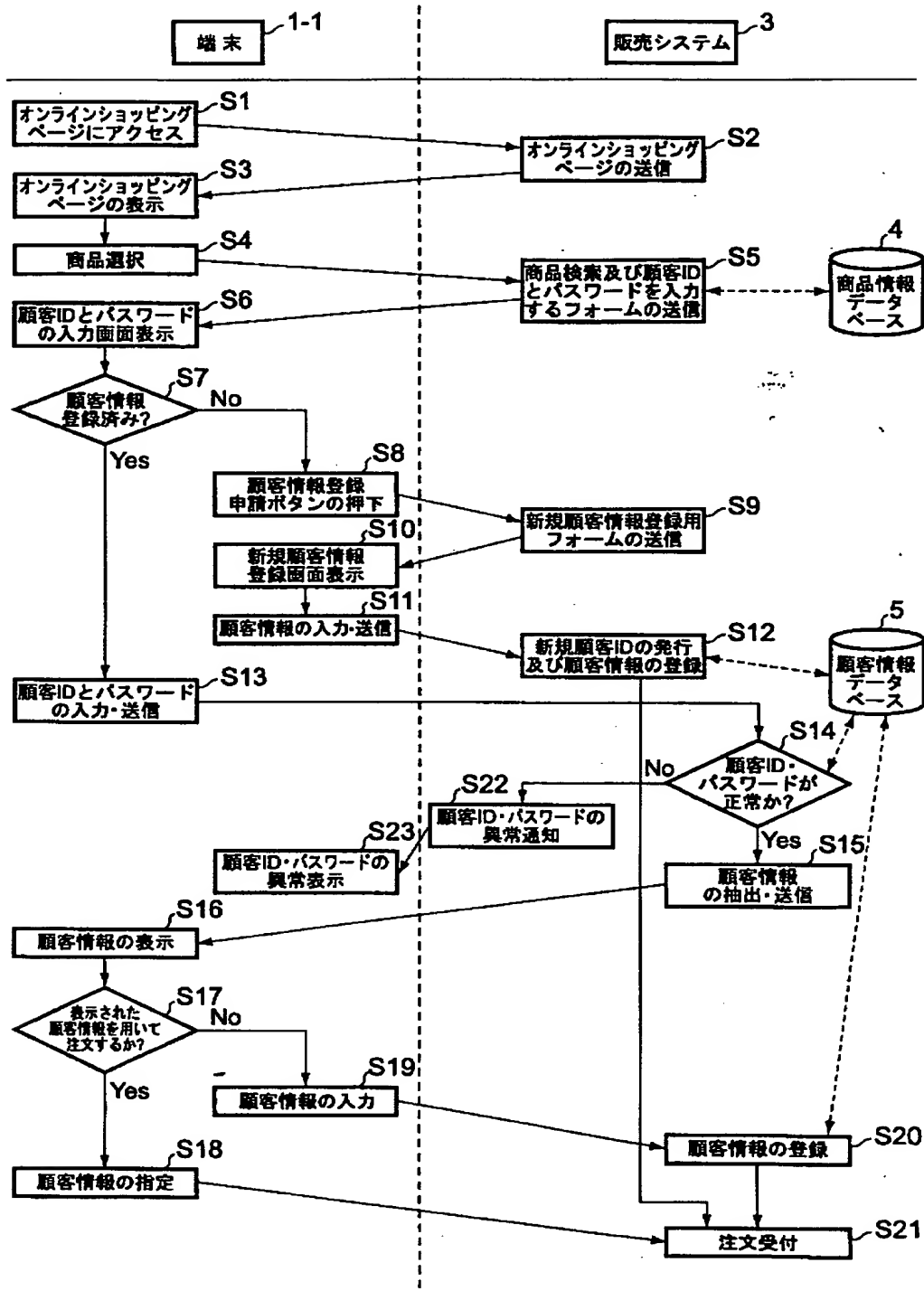
- 1 - 1 ~ 1 - n 端末
- 3 販売システム
- 4 商品情報データベース
- 5 顧客情報データベース
- 6 配送システム
- 1 0 ネットワーク

【書類名】 図面

【図1】



【図 2】



【図3】

パスワード	<input type="text"/>
氏名	<input type="text"/>
住所	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
E-mailアドレス	<input type="text"/>
配送先	<input type="text"/>
支払方法	1.現金振込 2.代引き 3.クレジットカード カード番号 <input type="text"/>

【図4】

氏名	××××
住所	〇〇県△△市××××
電話番号	〇〇〇-□□□-△△△△
E-mailアドレス	×××××××××
配送先	××県〇〇市△△△△ △△県□□市××××
	<input type="text"/>
支払方法	1.現金振込 2.代引き 3.クレジットカード カード番号 ××××××× △△△△△△△ <input type="text"/>

【図5】

顧客ID	パスワード	氏名	住所	電話番号	E-mailアドレス	配送先	支払方法
1	0000	xxxx	△△△△△△	xxxxxx	□□□□□□	.xxxxxx .△△△△△△	.0000 .□□□□
2	xxxx	△△△△	xxxxxxx	□□□□□□	△△△△△△	.□□□□□□ .△△△△△△	xxxxx

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 商品を注文する際に登録された顧客情報を確認できるとともに、登録された顧客情報と異なる顧客情報を用いる場合においても手間をかけずに商品を注文できる。

【解決手段】 商品が注文される際に、顧客情報データベース 5 に予め登録された顧客情報を端末 1 - 1 ~ 1 - n に表示し、表示された顧客情報の中から所望の顧客情報を選択もしくは新たな顧客情報を入力することにより、販売システム 3 にて該顧客情報を用いて注文が受け付ける。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日 1990年 8月29日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名 日本電気株式会社